

令和7年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名： 学校教育課

シート No. : 44

作成日： 2026.5/11

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅲ学校教育・生涯学習の推進	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	1 学校教育を充実し、次世代を育てる	近年の公立幼稚園園児数の減少傾向は、全国的な少子化の影響を受けていることが大きな要因ですが、また同時に幼児教育利用料が無償化されている現在において、サービス等の手厚い私立幼稚園や認定こども園を希望する保護者が多いこと、また核家族の増加、共働き世帯の増加等により、私立・公立問わず保育所を希望する保護者の割合が増えていることも、一因になっていると考えられます。これからの公立幼稚園は外国籍園児の増加や教育的指導配慮が必要な園児も一定数在籍することもあり、公立幼稚園としての魅力を高めつつ地域の身近な幼稚園として、公立ならではの役割を果たすため、市民ニーズにこたえていく必要があります。	・幼稚園施設管理：施設の不具合により、学校の運営に支障（休校等）をきたすことがないように、修繕の発注及び関係機関との調整を迅速に実施するとともに、施設の更新についても計画的に実施していくことで不具合の発生を予防します。 ・園送迎バスの適正運行：幼稚園送迎バスは老朽化していることから、年間を通じた定期点検を通して故障が発生した場合は、直ちに修繕できるような体制を講じます。 また、園児置き去りや乗降中の事故についてはバスの運行業者や幼稚園と連携し、「ヒヤリハット」な事案を共有することにより、事故が発生しないような対策を講じます。 ・外国籍園児数の増加に対して日本語指導ができる指導者を配置します。
	施策	1 学校教育		
	施策内容	安全・安心な公立幼稚園の運営		
	その他、根拠法令及び分野別計画等	—		
事務事業名	公立幼稚園運営事業			

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 7 予算額	R 7 決算額
活動名・事業名 （対象年）	R 7 活動・事業内容	指標（単位）	R 7 目標値	R 8 目標値		
			R 7 実績値	R 9 目標値		
幼稚園施設の修繕・工事 (R7・8・9)	幼稚園施設の修繕・工事	修繕・工事件数 （件）	—	—	0 千円	0 千円
			3	—		
幼稚園バス運行業務 (R7・8・9)	市が保有する幼稚園バスの運行を民間事業者へ委託して実施している。	稼働率（％）	100	100	13,988 千円	12,223 千円
			100	100		
外国籍園児に対する支援 (R7・8・9)	在籍する外国籍園児に対しての支援	外国語対応可能な指導者配置数（人）	2	3	1,732 千円 （学校教育課） 1,658 千円 （指導課）	1,736 千円 （学校教育課） 1,527 千円 （指導課）
			2	3		
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R 7 実績値
施設の不具合に起因する休園日数	0 日	0 日
園バス送迎中の事故発生件数	0 件	0 件
園バス「ヒヤリハット報告」発生件数	0 件	0 件

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
・幼稚園は、施設が比較的新しく、規模も小さいため、不具合の件数は多くありませんが、幼稚園の運営への支障（休園等）を回避するため、関係機関との迅速な調整を図り、修繕等の事後保全を遅滞なく実施いたしました。 ・公立幼稚園の送迎バスの運行については、バス運行業者へ運行管理業務を委託しております。園バスは、いずれのバスも老朽化していることから、故障等について、迅速な対応ができるような体制をとっており、また、冬用タイヤへの交換などをし、降雪等への対策も行っております。バス運行業者へ「ヒヤリハット」な事案が起きないよう安全運転を心掛けていただき、乗降中の事故や、送迎後の園児の置き去りに気を付けてもらっております。 ・外国人支援員を配置することで、外国籍児童が安心して幼稚園での活動に参加できる環境を整備することができました。	☐ コスト	☐ 活動	☐ 成果	☐ その他
	今後の方向性			
	・現時点では施設が新しい幼稚園も、これから年数を重ねるごとに老朽化が進んでいくことを考え、事後保全だけでなく、施設や設備の更新といった予防保全についても考えていきたいと思います。 ・園バスの送迎にあっては、幼稚園バス運行業者に、バスの運行管理業務について、引き続き、安全な運行を行うように指導していきたいと思います。 ・外国人支援員の配置につきましては、引き続き、市の財政状況や在園児の外国籍児童割合などを鑑みながら、更なる幼児教育環境の充実に向け、適切に対応してまいります。			